



# A 百工の間

## 30品目236点の伝統的工芸品

加賀藩5代藩主・前田綱紀は、工芸技術の育成に努め、各種伝統工芸の意匠、技法等の実物見本や雛形を集成し、分類整理して箱に収めた「百工比照」という資料を残しました。新幹線金沢駅の待合室には、北陸新幹線金沢開業に際し、県内の多数の産地組合等の協力を得て製作された30品目236点の伝統的工芸品が壁面に納められており、前田綱紀が残した「百工比照」にちなんで「百工の間」と名付けました。

品目	作品数
九谷焼	41
加賀友禅	22
輪島塗	28
山中漆器	24
金沢仏壇	8
七尾仏壇	8
金沢漆器	12
牛首焼	8
和紙	13
美川仏壇	6
桐工芸	6
樽細工	3
珠洲焼	6
加賀毛針	6
大樋焼	3
加賀獅子頭	3
加賀象嵌	4
加賀水引細工	3
郷土玩具	3
琴	2
三枚	1
太鼓	2
竹細工	3
茶の湯釜	3
手捺染彫刻	3
銅鑲	3
七尾和ろうそく	3
能登上布	3
能登火花	2

壁面A	壁面B	壁面C	壁面D	壁面E
001 輪島塗	013 九谷焼	022 牛首焼	037 加賀友禅	109 山中漆器
002 加賀毛針	016 輪島塗	023 銅鑲	038 茶の湯釜	110 金沢漆器
003 輪島塗	014 金沢仏壇	024 九谷焼	039 手捺染彫刻	111 能登上布
004 加賀友禅	017 山中漆器	025 九谷焼	040 山中漆器	112 九谷焼
005 加賀獅子頭	018 桐工芸	026 樽細工	041 銅鑲	113 山中漆器
006 太鼓	019 加賀友禅	027 輪島塗	042 九谷焼	114 加賀漆
007 牛首焼	020 加賀漆	028 輪島塗	043 九谷焼	115 加賀友禅
008 山中漆器	021 七尾仏壇	029 大樋焼	044 金沢漆器	116 加賀漆
009 金沢漆器	022 七尾仏壇	030 加賀友禅	045 牛首焼	117 七尾仏壇
010 美川仏壇	023 輪島塗	031 七尾仏壇	046 加賀毛針	118 珠洲焼
011 輪島塗	024 九谷焼	028 加賀友禅	047 輪島塗	119 郷土玩具
012 輪島塗	025 九谷焼	029 大樋焼	048 能登火花	120 加賀漆
013 九谷焼	026 樽細工	030 加賀友禅	049 桐工芸	121 輪島塗
014 金沢仏壇	027 輪島塗	031 七尾仏壇	050 加賀友禅	122 三枚
015 輪島塗	028 輪島塗	032 加賀友禅	051 山中漆器	123 輪島塗
016 輪島塗	029 大樋焼	033 九谷焼	052 加賀漆	124 金沢漆器
017 山中漆器	030 加賀友禅	034 輪島塗	053 茶の湯釜	125 七尾仏壇
018 桐工芸	031 七尾仏壇	035 加賀象嵌	054 金沢仏壇	126 加賀友禅
019 加賀友禅	032 加賀友禅	036 山中漆器	055 九谷焼	127 九谷焼
020 加賀漆	033 九谷焼	037 加賀友禅	056 輪島塗	128 茶の湯釜
021 七尾仏壇	034 輪島塗	038 茶の湯釜	057 加賀漆	129 九谷焼
022 牛首焼	035 加賀象嵌	039 手捺染彫刻	058 桐工芸	130 加賀毛針
023 銅鑲	036 山中漆器	040 山中漆器	059 美川仏壇	131 金沢漆器
024 九谷焼	037 加賀友禅	041 銅鑲	060 珠洲焼	132 輪島塗
025 九谷焼	038 茶の湯釜	042 九谷焼	061 七尾仏壇	133 輪島塗
026 樽細工	039 手捺染彫刻	043 九谷焼	062 山中漆器	134 七尾和ろうそく
027 輪島塗	040 山中漆器	044 金沢漆器	063 能登上布	135 加賀水引細工
028 輪島塗	041 銅鑲	045 牛首焼	064 美川仏壇	136 金沢漆器
029 大樋焼	042 九谷焼	046 加賀毛針	065 九谷焼	137 金沢仏壇
030 加賀友禅	043 九谷焼	047 輪島塗	066 加賀友禅	138 琴
031 七尾仏壇	044 金沢漆器	048 能登火花	067 九谷焼	139 九谷焼
032 加賀友禅	045 牛首焼	049 桐工芸	068 加賀漆	140 加賀象嵌
033 九谷焼	046 加賀毛針	050 加賀友禅	069 金沢仏壇	141 竹細工
034 輪島塗	047 輪島塗	051 山中漆器	070 輪島塗	142 金沢漆器
035 加賀象嵌	048 能登火花	052 加賀漆	071 加賀象嵌	143 山中漆器
036 山中漆器	049 桐工芸	053 茶の湯釜	072 九谷焼	144 能登火花
037 加賀友禅	050 加賀友禅	054 金沢仏壇	073 珠洲焼	145 加賀友禅
038 茶の湯釜	051 山中漆器	055 九谷焼	074 九谷焼	146 九谷焼
039 手捺染彫刻	052 加賀漆	056 輪島塗	075 加賀漆	147 金沢漆器
040 山中漆器	053 茶の湯釜	057 加賀漆	076 加賀友禅	148 加賀友禅
041 銅鑲	054 金沢仏壇	058 桐工芸	077 手捺染彫刻	149 金沢漆器
042 九谷焼	055 九谷焼	059 美川仏壇	078 山中漆器	150 牛首焼
043 九谷焼	056 輪島塗	060 珠洲焼	079 九谷焼	151 金沢仏壇
044 金沢漆器	057 加賀漆	061 七尾仏壇	080 大樋焼	152 山中漆器
045 牛首焼	058 桐工芸	062 山中漆器	081 和紙	153 九谷焼
046 加賀毛針	059 美川仏壇	063 能登上布	082 加賀漆	154 九谷焼
047 輪島塗	060 珠洲焼	064 美川仏壇	083 牛首焼	155 輪島塗
048 能登火花	061 七尾仏壇	065 九谷焼	084 加賀友禅	156 加賀毛針
049 桐工芸	062 山中漆器	066 加賀友禅	085 金沢仏壇	157 加賀友禅
050 加賀友禅	063 能登上布	086 加賀漆	086 美川仏壇	158 能登上布
051 山中漆器	064 美川仏壇	087 桐工芸	087 桐工芸	159 加賀友禅
052 加賀漆	065 九谷焼	088 加賀友禅	088 加賀友禅	160 輪島塗
053 茶の湯釜	066 加賀友禅	089 加賀毛針	089 加賀毛針	161 和紙
054 金沢仏壇	067 九谷焼	090 郷土玩具	090 郷土玩具	162 九谷焼
055 九谷焼	068 加賀漆	091 加賀友禅	091 加賀友禅	163 輪島塗
056 輪島塗	069 金沢仏壇	092 金沢漆器	092 金沢漆器	164 大樋焼
057 加賀漆	070 輪島塗	093 加賀友禅	093 加賀友禅	165 牛首焼
058 桐工芸	071 加賀象嵌	094 山中漆器	094 山中漆器	166 金沢漆器
059 美川仏壇	072 九谷焼	095 輪島塗	095 輪島塗	167 竹細工
060 珠洲焼	073 珠洲焼	096 七尾仏壇	096 七尾仏壇	168 加賀獅子頭
061 七尾仏壇	074 九谷焼	097 桐工芸	097 桐工芸	169 山中漆器
062 山中漆器	075 加賀漆	098 加賀毛針	098 加賀毛針	170 輪島塗
063 能登上布	076 加賀友禅	099 加賀漆	099 加賀漆	171 九谷焼
064 美川仏壇	077 手捺染彫刻	100 輪島塗	100 輪島塗	172 加賀友禅
065 九谷焼	078 山中漆器	101 加賀漆	101 加賀漆	173 牛首焼
066 加賀友禅	079 九谷焼	102 加賀友禅	102 加賀友禅	174 金沢漆器
067 九谷焼	080 大樋焼	103 加賀友禅	103 加賀友禅	175 山中漆器
068 加賀漆	081 和紙	104 桐工芸	104 桐工芸	176 銅鑲
069 金沢仏壇	082 加賀漆	105 加賀獅子頭	105 加賀獅子頭	177 九谷焼
070 輪島塗	083 牛首焼	106 加賀水引細工	106 加賀水引細工	178 輪島塗
071 加賀象嵌	084 加賀友禅	107 山中漆器	107 山中漆器	179 加賀象嵌
072 九谷焼	085 金沢仏壇	108 和紙	108 和紙	180 輪島塗
073 珠洲焼	086 美川仏壇	109 山中漆器	109 山中漆器	181 九谷焼
074 九谷焼	087 桐工芸	110 金沢漆器	110 金沢漆器	182 九谷焼
075 加賀漆	088 加賀友禅	111 能登上布	111 能登上布	183 山中漆器
076 加賀友禅	089 加賀毛針	112 九谷焼	112 九谷焼	184 加賀友禅
077 手捺染彫刻	090 郷土玩具	113 山中漆器	113 山中漆器	185 加賀漆
078 山中漆器	091 加賀友禅	114 加賀漆	114 加賀漆	186 樽細工
079 九谷焼	092 金沢漆器	115 加賀友禅	115 加賀友禅	187 加賀漆
080 大樋焼	093 加賀友禅	116 加賀漆	116 加賀漆	188 輪島塗
081 和紙	094 山中漆器	117 七尾仏壇	117 七尾仏壇	189 輪島塗
082 加賀漆	095 輪島塗	118 珠洲焼	118 珠洲焼	190 珠洲焼
083 牛首焼	096 七尾仏壇	119 郷土玩具	119 郷土玩具	191 七尾仏壇
084 加賀友禅	097 桐工芸	120 加賀漆	120 加賀漆	192 金沢漆器
085 金沢仏壇	098 加賀毛針	121 輪島塗	121 輪島塗	193 牛首焼
086 美川仏壇	099 加賀漆	122 三枚	122 三枚	194 加賀水引細工
087 桐工芸	100 輪島塗	123 輪島塗	123 輪島塗	195 輪島塗
088 加賀友禅	101 加賀漆	124 金沢漆器	124 金沢漆器	196 輪島塗
089 加賀毛針	102 加賀友禅	125 七尾仏壇	125 七尾仏壇	197 山中漆器
090 郷土玩具	103 加賀友禅	126 加賀友禅	126 加賀友禅	198 太鼓
091 加賀友禅	104 桐工芸	127 九谷焼	127 九谷焼	199 金沢仏壇
092 金沢漆器	105 加賀獅子頭	128 茶の湯釜	128 茶の湯釜	200 九谷焼
093 加賀友禅	106 加賀水引細工	129 九谷焼	129 九谷焼	201 和紙
094 山中漆器	107 山中漆器	130 加賀毛針	130 加賀毛針	202 九谷焼
095 輪島塗	108 和紙	131 金沢漆器	131 金沢漆器	203 輪島塗
096 七尾仏壇	109 山中漆器	132 輪島塗	132 輪島塗	204 七尾和ろうそく
097 桐工芸	110 金沢漆器	133 輪島塗	133 輪島塗	
098 加賀毛針	111 能登上布	134 七尾和ろうそく	134 七尾和ろうそく	
099 加賀漆	112 九谷焼	135 加賀水引細工	135 加賀水引細工	
100 輪島塗	113 山中漆器			
101 加賀漆	114 加賀漆			
102 加賀友禅	115 加賀友禅			
103 加賀友禅	116 加賀漆			
104 桐工芸	117 七尾仏壇			
105 加賀獅子頭	118 珠洲焼			
106 加賀水引細工	119 郷土玩具			
107 山中漆器	120 加賀漆			
108 和紙	121 輪島塗			
109 山中漆器	122 三枚			
110 金沢漆器	123 輪島塗			
111 能登上布	124 金沢漆器			
112 九谷焼	125 七尾仏壇			
113 山中漆器	126 加賀友禅			
114 加賀漆	127 九谷焼			
115 加賀友禅	128 茶の湯釜			
116 加賀漆	129 九谷焼			
117 七尾仏壇	130 加賀毛針			
118 珠洲焼	131 金沢漆器			
119 郷土玩具	132 輪島塗			
120 加賀漆	133 輪島塗			
121 輪島塗	134 七尾和ろうそく			
122 三枚	135 加賀水引細工			
123 輪島塗				

壁面F	壁面G	壁面H
118 珠洲焼	221 七尾仏壇	233 樽細工
119 郷土玩具	222 九谷焼	234 山中漆器
120 加賀漆	223 山中漆器	235 九谷焼
121 輪島塗	224 九谷焼	236 九谷焼
122 三枚	225 手捺染彫刻	
123 輪島塗	226 和紙	
124 金沢漆器	227 九谷焼	
125 七尾仏壇	228 九谷焼	
126 加賀友禅	229 山中漆器	
127 九谷焼	230 九谷焼	
128 茶の湯釜	231 山中漆器	
129 九谷焼	232 九谷焼	
130 加賀毛針	233 樽細工	
131 金沢漆器	234 山中漆器	
132 輪島塗	235 九谷焼	
133 輪島塗	236 九谷焼	
134 七尾和ろうそく		
135 加賀水引細工		

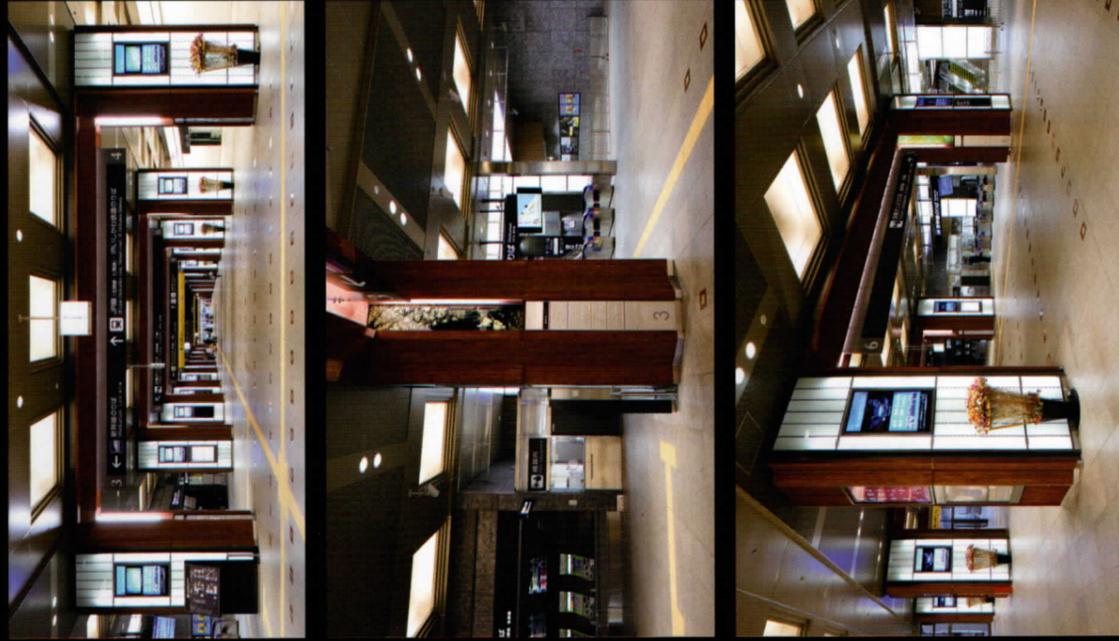
壁面I	壁面J
136 金沢漆器	181 九谷焼
137 金沢仏壇	182 九谷焼
138 琴	183 山中漆器
139 九谷焼	184 加賀友禅
140 加賀象嵌	185 加賀漆
141 竹細工	186 樽細工
142 金沢漆器	187 加賀漆
143 山中漆器	188 輪島塗
144 能登火花	189 輪島塗
145 加賀友禅	
146 九谷焼	
147 金沢漆器	
148 加賀友禅	
149 金沢漆器	
150 牛首焼	
151 金沢仏壇	
152 山中漆器	
153 九谷焼	
154 九谷焼	
155 輪島塗	
156 加賀毛針	
157 加賀友禅	
158 能登上布	
159 加賀友禅	
160 輪島塗	
161 和紙	
162 九谷焼	
163 輪島塗	
164 大樋焼	
165 牛首焼	
166 金沢漆器	
167 竹細工	
168 加賀獅子頭	
169 山中漆器	
170 輪島塗	
171 九谷焼	
172 加賀友禅	
173 牛首焼	
174 金沢漆器	
175 山中漆器	
176 銅鑲	
177 九谷焼	
178 輪島塗	
179 加賀象嵌	
180 輪島塗	
181 九谷焼	
182 九谷焼	
183 山中漆器	
184 加賀友禅	
185 加賀漆	
186 樽細工	
187 加賀漆	
188 輪島塗	
189 輪島塗	
190 珠洲焼	
191 七尾仏壇	
192 金沢漆器	
193 牛首焼	
194 加賀水引細工	
195 輪島塗	
196 輪島塗	
197 山中漆器	
198 太鼓	
199 金沢仏壇	
200 九谷焼	
201 和紙	
202 九谷焼	
203 輪島塗	
204 七尾和ろうそく	

壁面K	壁面L
205 九谷焼	225 手捺染彫刻
206 山中漆器	226 和紙
207 九谷焼	227 九谷焼

## B 鼓門をイメージした門型柱と

### 24点の伝統的工芸品

兼六園と金沢港口を繋ぐコンコースには、東口広場の鼓門をイメージした門型柱12対24本が設置されています。柱には県産材の能登ヒバが用いられており、内側には本景を代表する作家が制作した大型の伝統的工芸品プレートが設置されています。



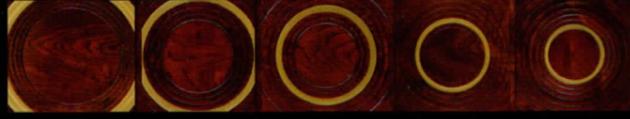
① 丸谷焼  
日本工芸会正会員  
武腰 敏昭



③ 輪島塗  
重要無形文化財「漆金」保持者  
前 史雄



⑤ 丸谷焼  
重要無形文化財「漆金」保持者  
吉田 美統



⑦ 山中漆器  
重要無形文化財「木工芸」保持者  
川北 良造



⑨ 丸谷焼  
日展会員  
山岸 大成



⑪ 丸谷焼  
日展会員  
武腰 一憲



⑬ 輪島塗  
蒔絵作家  
田崎 昭一郎



⑮ 丸谷焼  
日本工芸会正会員  
中田 一於



⑰ 丸谷焼  
日展会員  
三代 浅蔵 五十吉



⑲ 山中漆器  
日本工芸会正会員  
水上 隆志



⑳ 茶の湯釜  
茶の湯釜鑄物師  
十四代 宮崎 寒雄



㉓ 加賀象嵌  
重要無形文化財「彫金」保持者  
中川 衛



② 木工芸  
重要無形文化財「木工芸」保持者  
灰外 達夫



④ 輪島塗  
重要無形文化財「漆金」保持者  
小森 邦衛



⑥ 金沢漆器  
重要無形文化財「蒔絵」保持者  
中野 孝一



⑧ 輪島塗  
日本工芸会正会員  
三谷 吾一



⑩ 山中漆器  
日本工芸会正会員  
中嶋 虎男



⑫ 珠洲焼  
陶芸家  
中山 達磨



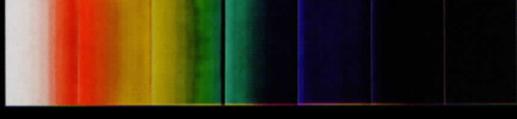
⑭ 丸谷焼  
日本工芸会正会員  
福島 武山



⑯ 金沢漆器  
加賀蒔絵作家  
清瀬 一光



⑱ 丸谷焼  
日本工芸会正会員  
武腰 潤



㉒ 丸谷焼  
日本工芸会正会員  
四代 徳田 八十吉



㉔ 加賀象嵌  
日展師  
加澤 美照



㉔ 銅鑪  
重要無形文化財「銅鑪」保持者  
三代 魚住 為楽

← 兼六園口(東口)側

金沢港口(西口)側 →

### C 柱を彩る金沢箔

金箔の全国生産量の99パーセントをしめる金沢箔。新幹線ホーム階では、2つのホームそれぞれに30本ずつ、計60本の柱に、約11cm角の金沢箔が2万枚以上使用されています。また、待合室のガラスにも衝突防止用の目印として用いられています。



金沢箔 石川県箔商工業協同組合



### D 加賀友禅と和紙

中2階の通路壁面は、2点の加賀友禅と二俣和紙で飾られています。向かって左側の友禅には兼六園の花鳥風月、向かって右側の友禅にはアケビを題材に四季の移ろいが表現されています。



加賀友禅  
日展会員 百貫 俊夫 (華峰)

二俣和紙

加賀友禅  
日本工芸会正会員 毎田 健治



### E 光の柱

新幹線改札内、中2階への階段両脇の柱には、特殊な技法で立体的にすいた和紙がガラスで挟み込まれており、裏面から照明をあてることによりやわらかく白い光を放っています。



創作和紙

### F 駅を中心に飾る陶壁

駅を中心部、みどりの窓口向かいの通路には、幅8m、高さ4mのスペースに、新しい駅のシンボルとして陶壁が飾られています。



大樋焼 [日月の煌き] (完成予想図) 文化勲章受賞者・日本芸術院会員 十代 大樋 長左衛門

#### 1 金沢駅東広場 (平成17年3月完成)

もてなしドームは、駅に設置される日本初のガラスドームとして、多雨多雪のまち金沢にあって、傘をそっと差し出すおもてなしの心を表しています。また、金沢駅の正面に構える鼓門は、加賀宝生や素囃子に使われる鼓をモチーフとしています。もてなしドーム下には、地下広場を設置し、地上の流れから連続した滝と池や大きなライトコートを設け、地上からの光を取り入れています。中央部分にはイベント広場が設けられ、各種イベントが催され、賑わいを創出しています。東広場整備後の平成23年には、米国の旅行雑誌「トラベル・レジャー(ウェブ版)」において、世界で最も美しい駅14選に、日本で唯一選ばれました。



1

#### 2 金沢駅西広場 (平成26年3月完成)

「水と緑と空～日本海に開く時間と自然の空間デザイン～」をデザインコンセプトに、金沢駅西周辺に広がっていたのどかな原風景を表現するとともに、金沢の和の雰囲気や竹林や戸室石などで表現しています。また、能登産のノキリマツツジを植栽し、日本海・能登に向けた玄関口を演出しています。



2

#### 3 観光案内所 (平成27年3月完成)

観光案内コーナー、観光情報コーナー、催事・展示コーナーで構成されています。新幹線開業に合わせ、従来の2倍以上の面積にリニューアルし、内装は、能登ヒバと和紙で装飾された柱、金色の梅鉢紋型照明などで、石川・金沢らしさを演出しています。石川県全域の観光案内に加え、傘・長靴・車椅子などの貸し出し、当日宿泊予約の受付や宿泊先への手荷物配送サービス、着地型旅行商品の販売など、充実したサービスで利用される多くの方々をおもてなします。



3

#### 4 新幹線金沢駅舎のデザイン (平成27年3月供用開始)

「まちが見える心と体に気持ちがいい駅」をデザインコンセプトとし、先行して整備していたもてなしドームと呼ぶした、ゆるやかで優美な曲面屋根と大きなガラス壁は、まちを流れる浅野川と犀川をイメージさせるとともに、豊かな空間と視界の広がりを確保しています。



4